

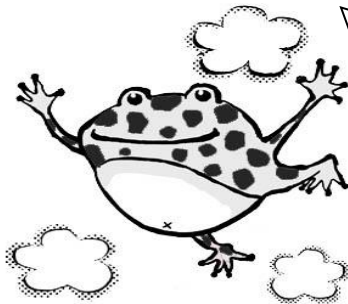
かえる便り 2019年度5号

令和元年 5月1日

新緑の季節、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

天皇陛下が退位され“平成”が終わり、“令和”の時代を迎えました。天皇陛下は公務以外に国家の安寧と国民の健康を常に願っておられるから“敬”の対象として崇められるのでしょうか。代々の天皇は儒教が伝わる以前から、民を思い遣り、人としての正しい道を歩まれ、礼節を大切にされていたから尊崇されてきたと思います。

最近、“愛”は大切にされるけれど、“敬”の精神が薄れてきていると感じます。敬うとは、“相手を尊んで礼を尽くす”ことであり、人間しか持つことのない心の働きただと思えます。愛が強くなればなるほど、周りが見えなくなると思いませんか？自己愛や親子愛が強いが為に、恥をかくことがあると思います。サッカーの試合においても、相手を尊敬しないプレーがよくあります。相手がいるから試合ができ、自分のレベルや長短などを教えてもらい、より高めることができるのです。“敬”の心を持ち、仲間のために最善を尽くし、自他が楽しめるよう指導したいと思えます。



一歩また一歩と進んでいけば、自分が知らなかった世界を見ることができます。歩みを止めないことが重要です。レベルが上がるにつれ、知識の広がりと同時に自分の力不足も感じます。例えば、全国大会でトップレベルを目の当たりにすると、力不足を痛感して一歩の歩みを止めてはならないことに気がつくのではないのでしょうか？一歩進む努力は誰にもできます。小さな成功体験の積み重ねが大切ですよ!!

部員達の生活面や取り組みなどをできるだけ観察し、客観的に評価しながら指導しているつもりです。私一人の力には限界があるのでスタッフの協力を得て行っています。組織の目標を達成するために、部員一人ひとりが責任と義務を果たし、己を高める努力をするよう手助けしていきます。しかし、手を抜き怠慢な生徒には厳しく接し指導します。我が子とチームにも愛情を注いでいただけたらと思えます。

自分を高めるコツは 短い時間を大切にする 即行動してみる

“今という時間”は、本当に“今しかない時間ですよ!!

先日は御多忙の中、保護者会並びに懇親会に多数のご出席を賜りありがとうございました。皆様と一緒にこの組織を少しでも高められるよう努力していきたいと思えます。これからもご支援ご協力宜しくお願い致します。